



ハラスメント防止をテーマに  
西予市議会が開いた研修会

## ハラスメント 絶対ダメ

西予市議会が  
初の研修開く

西予市議会（中村一  
雅議長、18人）はこの  
ほど、ハラスメントを

テーマに初の研修会を  
開き、議員間や事務  
局、市職員へのパワー  
ハラスメントなどの加  
害者とならないよう言  
動や接し方について考  
えた。

10日、企業研修など  
を手掛ける「オフィ  
ス・カラー」（今治市）

の水谷紀子代表が講  
師を務め、パワーハラ  
について「継続的言  
動かどうか重要な  
動は1回でも許されな  
い」と説明。他の人が  
いる中での叱責（しっ  
せき）は侮辱と感じら  
れやすく、難しい仕事  
を指示するときには声  
を掛けてフォローする  
などの配慮が必要とし

た。  
モラルハラスメント  
には同僚が気付きにく  
い特徴があると解説。  
命令したことや簡単な  
ぎる仕事しかさせない  
▽必要な情報を与えな  
い▽直接話さずメール  
などでしか指示しない  
―といった事例を挙げ  
た。

セクハラについては  
被害者の受け止め方  
だけでなく、周囲に  
不快感を与えると該  
当する場合もあるとし  
た。

議員からは「相手を  
傷つけていたと数年後  
に気付いたこともあ  
る。時代の変化を認識  
し、助け合いや『あり  
がとつ』という気持ち  
を心掛けたい」などの  
意見が出た。

（森田康裕）